

# 平成17年度市政執行方針



▲昨年11月に広州市を訪問した登別市民訪問団（小学校の視察）

### ■雇用対策

雇用情勢は一部改善が見られるものの、依然として厳しい状況にあります。

市は、雇用対策の一層の充実を図るため、登別白老雇用創出協議会が取り組む人材育成事業を積極的に支援し、地域の雇用創出に努めてまいります。

### ■観光振興

登別観光の魅力充実するために、地元より提言いただいた間欠泉の活用の可能性について調査を実施するとともに、その実現に向けて関係機関に協議してまいります。

誘客の増大を図るには、国内外での観光プロモーションの積極的な展開や、外国人観光客の受け入れ態勢づくりが課題となっており、これらの対応には広域の取り組みが必要ですので、関係団体などと連携を密にし、成果が上がるよう取り組んでまいります。

なお、中国広州市とは、引き続き

交流を深めるとともに、自治体職員交流事業により広州市職員の受け入れを進めてまいります。

※本年度は、都合により、観光ビザ発給地域のひとつである中国天津市の職員の受け入れに変更となる予定です。

### ■農業振興

課題となっている家畜排せつ物の

適正な処理と有機質資源としての活用を図り、環境の保全と生産性の向上に努めてまいります。

### ■漁業振興

漁業資源の保護とつくり育てる漁業の一層の展開を図るために、漁業専門員を白老町と共同で配置し、漁業経営の安定的な発展を目指してまいります。

また、登別漁港と鷺別漁港については、整備計画に沿った事業の推進を図ってまいります。



### 重点施策②

## 健康で活力あるまちづくり

市民が心豊かにそれぞれの人生を全うするためには、生涯を通じて健康であることが大切です。

### ■市民の健康づくり

正しい生活習慣を身に付けるための指針となる『健康のほりべつ21』に沿って、市民の主體的な健康づくり運動を推進してまいります。

また、高齢者の介護予防を図るため、筋力トレーニングを取り入れるとともに、地域での健康づくりを推進するボランティア指導者の養成に努めてまいります。

なお、本年度は、平成18年度からスタートする『高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画』『障害者福祉計画』を策定してまいります。

### ■少子化対策

日本の人口が平成19年から減少すると予測される中、少子化対策は喫緊の課題です。

このため、市では『安心して子どもを生み、健やかに育てる環境づくり』により少子化の流れを変えることを目指して、本年4月に『次世代育成支援行動計画』をスタートし、その実効が上がるよう取り組んでまいります。

### ■子育て支援

各保育所の定員をそれぞれ増員す

るとともに、休日保育を富士保育所

で、一時保育を本年7月から新登別保育所でそれぞれ開始します。

また、登別地区に7月から『登別子育て支援センター』をオープンすることとしています。

登別保育所は、本年4月から運営を民間に委託し、7月からは新登別保育所に移転し、幼保一元化モデル事業の取り組みを行うとともに、新たに3歳未満児保育を開始してまいります。



▲建設が進む新しい登別保育所

### 重点施策③

## 安全ですみよいまちづくり

昨年は、わが国においても、豪雨台風の災害が多発し、また、猛暑が続くなど、異常気象はさまざまな形で現れました。

本市も、台風18号では、最大瞬間風速40・6m/sを観測し、学校の屋根の一部に被害を受けました。